

# 百人町教会週報

## 主日礼拝順序

司会 吉田日南子

証詞 賈 晶淳

奏楽 朴 美卿

受付 権田一正

前奏 Prelude

讃美 Hymn

227 番(主の真理は)

聖書 Scripture

マルコ福音書 6 章 14-29 節(新 71p)

祈祷 Prayer

主の祈り B Lord's Prayer B 93-5-B

献金 Offering

献金の祈り Offering Prayer

報告 Report

讃美 Hymn

544 番(イエスさまが教会を)

証詞 Testimony

「洗礼者ヨハネの死」

祈祷 Prayer

讃美 Hymn

497 番(この世のつとめ)

昼食 Commensal

応答 Response

祈祷 Prayer

後奏 Postlude

\* 讃美歌の時は座ったままでも結構です。

### 今年の聖句

『わたしはすべての人にわが霊を注ぐ。あなたたちの息子や娘は預言し、老人は夢を見、若者は幻を見る。』ヨエル三の一

### 今週の聖句

『…人々は言っていた。「洗礼者ヨハネが死の中から生き返ったのだ。だから、奇跡を行う力が彼に働いている。」』マルコ六の一四

✦ 本日の集会 韓国語講座 礼拝後

✦ 今週の集会

ダニー氏講演会 7 月 14 日(土)午後 2 時~5 時 無料

イグナティウス聖堂キテホール(四谷)

✦ 来週の集会

主日礼拝 7 月 15 日(日)午前 10 時半 証詞 太田道子氏

北支区信徒大会 7 月 16 日(月)13 時半から 信濃町教会

「みんなで話そう! サバティカル」 & ミニバザー

自然農の会 7 月 17 日(火)午後 4 時~夕食 ASO ハウス

聖書研究会 7 月 18 日(水)午後 7 時 夕食~ 石原氏宅

聖書 テサロニケの信徒への手紙二 3 章 担当 権田一正氏

家庭集会 7 月 20 日(金)正午 昼食~ 牧師館

聖書 創世記 41 章 担当 小野寺寿々恵氏

読書 佐藤優著『亡命者の古書店』新潮社 担当 坂百合子氏

✦ 案内と消息

夏期献金 現在 126,000 円(7 口・予算 45 万円)

✦ 先週新しく来られた方

井之川慎太郎氏(大泉教会員)

✦ 特別献金

佐藤かよ子氏(誕生日感謝)

小島悦子氏(弘前への旅に感謝して)

✦ 先週の集会報告

	女	子	男	計	席上献金
主日礼拝	7/1	16	5	21	20,300
自然農の会	7/3	2	5	7	
聖書研究会	7/4	5	4	9	
家庭集会	7/20				

次週	司会	証詞	奏楽	受付・献金	会員日誌
	長谷川まつ子	太田道子	西堂いづみ	榎本征子	深津容伸

集会場所 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-34-13 東京家政専門学校 2 階 <http://www.hyakunincho-church.com> 携 090(6176)5403

連絡先 〒162-0066 新宿区市谷台町 14-1 塚越 TKビル 701 賈 晶淳(カ ジョンソン) Tel/Fax 03(3351)0807 E-mail roba@chic.ocn.ne.jp

### ◇7 月世話人会報告◇

記録 新谷照子

出席: 賈、雨宮、榎本、小川、小野寺、小島、佐藤かよ子、新谷

#### 1. 6 月の報告と反省

1) 集会報告; 飯室集会(6 月 22 日)

2) 各委員会

- ・CS 委員会; 夏季キャンプは参加者が少ない為、今回は中止にする。中止を残念がる子どもや親がいるが、今後、宿泊は難しいかもしれない。検討が必要。
- ・ろば委員会; 24 日に 217 号発行。

3) 6 月 26 日有志 5 人と弘前の斎藤氏宅で留美子・光明氏夫妻、穂積夏子氏、野呂幸子氏、工藤幸子氏と弘前集会を実施。

#### 2. 7 月の予定

1) 8 月世話人会; 7 月 29 日(日)礼拝後に実施。

#### 3. 8 月の計画

1) 証詞

5 日 増田 滋 12 日 小島悦子

19 日 深津容伸 26 日 町田龍次

2) 賈牧師夏期休暇; 8/1(水)~8/31(金)

3) 牧師不在中の礼拝について

- ・各礼拝は世話人で司会者が責任を持つ。週報、録音など。
- ・週報は前もって 4 週間分印刷しておき、必要な物はその場で各自記入するようにする。
- ・牧師との連絡が必要な時には世話人代表として雨宮さんに連絡する。

4. 会計報告; イースター献金が少なかった。

### ◇牧師日誌◇

No. 591

本日の会員日誌は笹渕いづみさん。土曜日になっても Fax が来ない。留守中ではないかと思いつつお昼頃電話をかけてみた。出て来られた。お声は明るい。先ず天候やお二人の安否を確認。毎日が 30 度を超える暑い日が続いている、大型台風が進路を変更して石垣島に接近している、屋根が心配だが家でじっとしているほかない、いづみさんの方は五十肩なのか肩の靭帯が痛くて病院には通っているが中々治らない、運転も出来なく大変困っていると。今日は笹渕さんの 89 歳のお誕生日。電話を代わって頂きお祝いを申し上げる。会員日誌は週報の未確認でご無理であることだったが、お二人の声を伺うことで満足。皆さんによりよく伝えて欲しいと。

6 日(金)の朝 9 時過ぎに毎日新聞ニュースメールの速報が届き、見るとオウム真理教の教祖麻原彰晃(松本智津夫)の死刑執行の知らせであった。なぜこの時期かと疑問を感じたが、今年の 1 月に関連すべての裁判が終わっていたことを『週刊金曜日』を読んで分かった。そして、お昼過ぎにもう一つの速報が届いた。オウム真理教関連者 7 人に死刑執行。ショックだった。いくら何でも 1 人 2 人でもなく 7 人を同時に死刑執行するのはどんな政府かと。そして無論大変な事件を起こし、罪は死刑にあたるほど深いと思うが他の刑執行方法はなかったのかと思いつつ、夕方に上川陽子法相の記者会見の映像をユーチューブで見た。淡々と記者会見に臨んでいる姿に凛々しさは感じられるが、自分のキャリアに残すというのはどんな心境かと思った。国民の多数が願っている事柄であるため、慎重という言葉を繰り返した上で命令を出したと。朝日新聞では 1911 年の大逆事件の時の 12 人死刑執行があり、戦後最大の規模だと。真相も究明されないまま事件を終わらせたという批判も続いている。残りの 6 人の死刑囚にも間もなく命令を出すかも。幾ら正義だといってもむごい。